

あじさい 132号

第51回新年親子の集い開催!



新春恒例「新年親子の集い」が開催され、本人、家族、職員、来賓など450名が集まりました。かとうバリエのみなさんによる華やかなパフォーマンスの後は、「ラス&ラッキー&ピース」の元気な声に会場は熱気に包まれました。



今年の理事長はフルーツの詰め合わせ。さんらいず保護者釘本万里子さんがゲット!!



12名の年男年女のみなさんが、今年の抱負を述べられました。



司会を務めたあじさいの家の簗田恵さんと佐々善治さん。堂々と進行されました。

第45回「新成人式」が開催されました



育成会より6名が新成人となりました。おめでとう!!

もくじ

- 理事長年頭のあいさつ
- 新年親子の集い
- 新年の抱負
- 年男・年女
- きらり「祝!新成人」
- お知らせ

新年に想う...

理事長 谷 美絵



新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく願い申し上げます。

長崎市手をつなぐ育成会では、平成25年から本人活動支援について力を注いで

きました。最近では、本人活動も定着して職員たちはしっかり取り組んでいる様

子です。本人活動で培われる「意思を表現する」ということが力になり、本人さ

んたちにとって仲間と共に、互いを育て合う良い機会となっているようです。

また、並行して、意思決定支援が法律で謳われている昨今でもありますが、

本人の意思を中心にことを進めるということは、本人活動の考え方の基本と

なっています。本人さんの中には、色々な障害特性をお持ちの方がおられ、支

援者たちはどうやれば本人さんたちの意思がわかるのかと悩みます。しかし、

ある意味 手法でもマニュアルでもなく、日常的に、人と人の間で交わされる心と心の

やり取りをおろそかにしないことがなにより大事なことなのではと思っています。本人さんたちは、言葉だけでない目や体の動き、小さな表情の変化などその人なりの思いを発信してくださっているので、その発信をちゃんと受けとめることが大切なのでしょう。支援をうまくやるためではなく、相手の気持ちを判ろうとすること。しっかり本人さんたちを見、思いを感じることで、人と人の新たなつながりが生まれてくるのではないのでしょうか。

良い支援とは、やはり人としての優しさや愛情抜きでは考えられないことです。もちろん長崎市手をつなぐ育成会では、これからも法律にある意思決定支援について、研究追求していきます。2月に予定している全体職員研修会のテーマも意思決定支援です。人の心というものをまず大切にして、長崎市育成会らしくこれからも頑張っ

て参ります。今後ともご指導よろしくお願いいたします。

ところで、新年にあたりご報告することが3つあります。

一つ目はグループホーム「ライフ西北」についてです。広報誌でもお知らせをいたしましたように、育成会11番目のグループホームです。完成は3月末です。

二つ目は、委託相談支援事業のことで、市内の委託相談支援事業の期限が終了し、長崎市で再募集となり、「いんくる」も再度申請をしました。結果採択され、これまで通り委託相談支援事業所として長崎市内の障害のある人たちの生活をしっかり支えてくれることを願っています。

三つ目も広報誌でお知らせをしておりましたが、平成30年度から、本部を始め、若竹町にあった「夢工房みどり」、その他、相談支援事業所、また、ヘルパーステーションやケアプランセンター、さんらいずの移行事業などを一括して、大橋町にあるビルに移転する計画をすすめています。現在改修工事を行っています。移転の理由とし

て、現在の夢工房みどりの環境を整えるため、合わせて、本部もアクセスの良い市内の場所に移転させたい。他の事業も運営がしやすいよう一つの場所に集まることで合理化を図っていきたいと考えています。

そういう訳で、今年の初めは移転という大仕事がありますが、来年度4月から長崎市育成会第4次5か年計画もスタートをしますし、ソフト面、ハード面共に充実した育成会となりますよう心して頑張っ

て参ります。今年も、より一層ご支援ご協力をいただきますよう心よりお願いいたします。

ところで、新年にあたりご報告することが3つあります。

一つ目はグループホーム「ライフ西北」についてです。広報誌でもお知らせをいたしましたように、育成会11番目のグループホームです。完成は3月末です。

二つ目は、委託相談支援事業のことで、市内の委託相談支援事業の期限が終了し、長崎市で再募集となり、「いんくる」も再度申請をしました。結果採択され、これまで通り委託相談支援事業所として長崎市内の障害のある人たちの生活をしっかり支えてくれることを願っています。

三つ目も広報誌でお知らせをしておりましたが、平成30年度から、本部を始め、若竹町にあった「夢工房みどり」、その他、相談支援事業所、また、ヘルパーステーションやケアプランセンター、さんらいずの移行事業などを一括して、大橋町にあるビルに移転する計画をすすめています。現在改修工事を行っています。移転の理由とし

て、現在の夢工房みどりの環境を整えるため、合わせて、本部もアクセスの良い市内の場所に移転させたい。他の事業も運営がしやすいよう一つの場所に集まることで合理化を図っていきたいと考えています。

そういう訳で、今年の初めは移転という大仕事がありますが、来年度4月から長崎市育成会第4次5か年計画もスタートをしますし、ソフト面、ハード面共に充実した育成会となりますよう心して頑張っ

て参ります。今年も、より一層ご支援ご協力をいただきますよう心よりお願いいたします。

ところで、新年にあたりご報告することが3つあります。

一つ目はグループホーム「ライフ西北」についてです。広報誌でもお知らせをいたしましたように、育成会11番目のグループホームです。完成は3月末です。

二つ目は、委託相談支援事業のことで、市内の委託相談支援事業の期限が終了し、長崎市で再募集となり、「いんくる」も再度申請をしました。結果採択され、これまで通り委託相談支援事業所として長崎市内の障害のある人たちの生活をしっかり支えてくれることを願っています。

三つ目も広報誌でお知らせをしておりましたが、平成30年度から、本部を始め、若竹町にあった「夢工房みどり」、その他、相談支援事業所、また、ヘルパーステーションやケアプランセンター、さんらいずの移行事業などを一括して、大橋町にあるビルに移転する計画をすすめています。現在改修工事を行っています。移転の理由とし

て、現在の夢工房みどりの環境を整えるため、合わせて、本部もアクセスの良い市内の場所に移転させたい。他の事業も運営がしやすいよう一つの場所に集まることで合理化を図っていきたいと考えています。

そういう訳で、今年の初めは移転という大仕事がありますが、来年度4月から長崎市育成会第4次5か年計画もスタートをしますし、ソフト面、ハード面共に充実した育成会となりますよう心して頑張っ

て参ります。今年も、より一層ご支援ご協力をいただきますよう心よりお願いいたします。

ところで、新年にあたりご報告することが3つあります。

一つ目はグループホーム「ライフ西北」についてです。広報誌でもお知らせをいたしましたように、育成会11番目のグループホームです。完成は3月末です。

二つ目は、委託相談支援事業のことで、市内の委託相談支援事業の期限が終了し、長崎市で再募集となり、「いんくる」も再度申請をしました。結果採択され、これまで通り委託相談支援事業所として長崎市内の障害のある人たちの生活をしっかり支えてくれることを願っています。

三つ目も広報誌でお知らせをしておりましたが、平成30年度から、本部を始め、若竹町にあった「夢工房みどり」、その他、相談支援事業所、また、ヘルパーステーションやケアプランセンター、さんらいずの移行事業などを一括して、大橋町にあるビルに移転する計画をすすめています。現在改修工事を行っています。移転の理由とし

て、現在の夢工房みどりの環境を整えるため、合わせて、本部もアクセスの良い市内の場所に移転させたい。他の事業も運営がしやすいよう一つの場所に集まることで合理化を図っていきたいと考えています。

そういう訳で、今年の初めは移転という大仕事がありますが、来年度4月から長崎市育成会第4次5か年計画もスタートをしますし、ソフト面、ハード面共に充実した育成会となりますよう心して頑張っ

て参ります。今年も、より一層ご支援ご協力をいただきますよう心よりお願いいたします。



平成30年1月6日 第51回新年親子の集いにて

第51回新年親子の集い開催！！

育成会の親子の集いは第51回目を迎え、1月6日（土）、450名を超えるたくさんの利用者・家族・関係者の方々が出席しハートセンター体育室にて開催されました。谷理事長の挨拶から式典が始まり、年男年女の代表12名が今年の抱負を述べました。また、長崎市からのお年玉を白髪孝蔵さん（さんらいず）が代表で頂き、お礼の言葉を志久春生さん（さんらいず）が述べられました。式典後の「ふれあいコーナー」では、毎年華やかなパフォーマンスで会場を魅了して下さるかとうバレエのみなさんが、ダイナミックで息の合ったダンスを披露して下さいました。各事業所からは、ダンスやよさこい、エイサーなど、工夫された出し物が次々に披露されました。そして最後の抽選会では、みなさん自分の名前が呼ばれるのを今か今かと待って、期待のこもった視線がステージに集まりました。名前が呼ばれるとガッツポーズをする人やお友達の当選に喜ぶ人、当たるように祈る人など悲喜こもごもの姿が見られました。



陽香里工房：よさこい『南中ソーラン』



あじさいの家：ダンス『BANG×3』



ワークあじさい：ダンス『RISING SUN』



夢工房みどり：ダンス『タッタ』



さんらいず：エイサー『島人ぬ宝』



職員の出し物は流行りの芸人さんに扮しての楽しいステージ。最後は会場のみなさんとダンスで盛り上がりました。



年男 年女 集まれ〜!



12支の中でも律儀で慎重派だと言われている成年生まれの方の今年の運勢は、『平穏で学んだりするのに最適な年』だそうです。今年も新年親子の集いに参加された年男・年女の皆さんから、たくさんの新年の抱負が集まりました

可愛げのある年女になります。
齋藤美樹（職員）

健康に心がけて皆さんが喜んでくれる給食を作ります。島京子（職員）

ワークあじさい

好きな作業をもっと頑張ります。吉田淳一郎



葉っぱちぎりを頑張ります。古賀康生

箱折を頑張ります。朝長舞

箱折りを早くできるように頑張ります。田口睦美

笑顔で頑張ります。
松本明奈（職員）

2018

仕事を頑張ります。
香山宏昭



健康で楽しく過ごしたい。
原有紀（職員）

さんらいず

クッキー作りと販売を頑張ります。水江一恵



あじさいの家

お金を貯めて東京に行きたい。中嶋洋子

かまぼこの仕事を頑張ります。木下裕士



仕事を頑張ります。
後藤泰

笑顔で元気いっぱい頑張ります。
松尾菜美（職員）

健康に気をつけて頑張ります。
宮坂友基

仕事を頑張ります。
柴原圭介

陽香里工房

会員

市立図書館の仕事を頑張ります。
大串琴美

仕事をバリバリ頑張ります。
今島悠

ビーズを頑張ります。
奥垣内由美



会員

人から愛されて人生を楽しく過ごしたい。
富工富雄

健康で明るく楽しく前向きに。
山内栄

皮むきの仕事を頑張ります。
碓野和彦

元気で楽しいことがいっぱいありますように。
蔵本章子

あっ！という間の60年。あと60年頑張ります。
長島志津代

皮むきを頑張ります。
藤田孝

夢工房みどり

楽しく過ごしたい。
野々村修

健康第一！永元陽子

新年親子の集いにはおいでになれなかった、年男・年女の会員さんもたくさんいらっしゃいました。戌年生まれの方は「勤勉で努力家」だそうです。他の干支より神様のご加護を受けられるので縁起がいいと言われる年男、年女のみなさん、今年がいつも以上にいい年となりますようお祈りしています。



育成会昨年の一文字、今年の一文字

理事長をはじめとする育成会各事業所の昨年の振り返りと今年にかける意気込みを、漢字一文字で表していただきました。

理事長の一文字

統

社会福祉法人制度改革で、社会福祉法人としてのコンプライアンスを改めて考えなおした1年でした。物事の筋を通して、法人全体を安定して治めることを大切に考えました。

整

次年度本部が移転することで、組織の流れや体制も変わっていきます。日常の業務が滞らないよう、新しい体制を整えていきます。

本部の一文字

考

昨年は、事業所移転やグループホーム建設の2018年開所へ向けて、財務、人事など、特に考慮した1年でした。

新

事業所移転に伴い、環境や業務の新しいスタートとなる1年になります。

あじさい家の一文字

静

やりたいことはたくさんありましたが、人手不足と利用者のニーズの多さに現状維持するのに必死で、気迫はありながら静かに1年を送りました。

動

あじさいの家、ケアホームの立ち上げ時の基本精神や理念を振り返る研修を行いました。この2事業は満を持して動きます！

ワークあじさいの一文字

無

昨年は作業の種類も増え、無心になって頑張った年でもあり、無事に1年を終えることができました。

変

作業班の再編成(変わる)年であり、本部が移転することで環境も変化する年となります。

夢工房みどりの一文字

節

昨年は10周年記念祝賀会の開催や移転の決定など、事業として大きな節目の年でした。

転

今年は移転により新たな転機の年にします。

さんらいずの一文字

耐

昨年はいろんな意味で耐え忍んだ1年でした。

進

29年度はさんらいず10周年の年でした。これから先20年、30年へ向け新しい事にも挑戦し進んで行ければと思います。

陽香里工房の一字

待

昨年は職員の入れ替わりが多い年でした。その中で物事や人や時が来るのを辛抱強く願い望みながら、次への準備に備え始めた1年でした。

動

今年は次の目標に向かって全員で動いていきたいと思います。

ヘルパーステーション・ケアプランセンター・つなぐの一字

走

走り抜けた、スピード勝負の1年でした。

紡

事務所移転で変わる環境の中、日々の業務を通して一人でも多くの人との関わりを大切にし、人と人とを紡いでいく場所、繋いでいく場所でありたいと思います。

いんくるの一字

点

法人内事業所に点在している各相談支援専門員の連携を強化し、法人内における相談支援体制の基礎作りのために人材育成に努めた1年でした。

結

今年はみなさんの力を集結してパワーアップします。今まで以上にきめ細かく、専門性の高い相談支援を目指して、より豊かな生活に向けてのお手伝いができるように努めていきます。

グループホームの一字

集

8棟のグループホームの管理体制を一元化し、「育成会グループホーム」としました。各ホームの世話人が集まる事務所を設置し、業務内容の統一や情報の共有を図り、支援の質の向上とスタッフ間の連携に努めた1年でした。

展

アパート型のグループホームを4月に開所します。地域で重要な役割を担う住まいの場としてそれぞれのニーズに合わせたグループホームを展開していきたいと思っています。

タイムケアの一字

減

放課後等デイサービスの事業所数増加につれ、タイムケア利用者が減り、参加者もスタッフも寂しい1年でした。

要

本人の自立のためには送迎のないタイムケアも重要で必要なサービスです。この活動をもっと知ってもらえるよう頑張ります。

啓発の一字

瞬

行事、本人余暇活動、定例会に加え、昨年は家族支援やキャラバン隊研修会など新たな活動の企画、準備、実施に追われているうちに瞬く間に終わった1年でした。

挑

障害福祉サービスの拡充とともに、会員や本人のニーズは多様になっており、それに応えるべく啓発として新しいものに挑戦していきたいです。

育成会ing

「さんらいず」が10周年を迎えました!

育成会が運営する障害福祉サービス事業のひとつ「さんらいず」(坂本町、岩川町)が10周年を迎えました。築60年2階建ての民家を借りて小規模作業所としてスタートした「さんらいず」は小規模通所授産施設を経て平成19年4月に建物を新築し、現在の障害福祉サービス事業「さんらいず」としてスタートしました。そこから10年の月日が流れ、就労移行からはたくさんの利用者が就労し、B型の「菓子舎さんらいず」で作るおいしいお菓子はファンを増やしています。



「さんらいず」田坂施設長のお話

「さんらいず」が新しいスタートを切って10周年を迎えることができました。これもひとえに利用者、ご家族、地域みなさま、会員みなさまのおかげです。私たちは就労支援事業所として、「働く」ことを通して様々な経験をし、利用者ひとり一人が「自信」を持てるような支援を心がけてきました。「自信」を持つことが次への挑戦に繋がることをこの10年間の支援の中で感じています。これからもこの思いは変わりません。これまでの歩みの中で培ったことをもとに、障害のある人が安心して働くことのできる環境づくり、地域づくりに取り組んでいきたいと思っております。

市内のホテルで記念式典が開かれ、来賓からは温かい祝辞をいただきました。祝賀会では利用者のエイサーが披露されました。



会員の皆さんには事前にご案内した通り、1月13

グループホーム「ライフ西北」の説明会開催

日(土)に育成会の11棟目となるグループホーム「ライフ西北」の説明会が開催されました。ハートセンターで開催された説明会には約40名の方が参加され、ホームの概要や必要経費などの話に熱心に耳を傾けていらっしゃいました。その日に申し込みをされる方もおり、2月中旬までには入居者が決まる予定です。「ライフ西北」は育成会初のアパート型のグループホームで、ショートステイ用の部屋も一部屋設けられています。アパート型とは言っても世話人は常駐しており、食事は自炊もできますし、1Fでとることも可能です。ホームは3月に完成し、4月開所の予定です。

第45回「新成人式」開催

平成30年1月8日（月）午前10時より長崎障害福祉センター3階体育室にて一般社団法人長崎市心身障害者団体連合会主催による新成人式が開催されました。今回受付された新成人の方は37名いらっしゃいました。年々事業所や所属団体からの申し込みより個人での申し込みをされる方が増えてきたそうです。今回のテーマは「～尊尚親愛～」ということで、桑野会長からは「育てて頂いた事への感謝と仕事を教えて頂いた事への尊敬の念を抱くと、周りの方への信頼を築きそして尊敬の念をもって接し助け合うことで、自分も周りの方も幸せにできるのではないのでしょうか。」とはなむけの言葉がありました。田上長崎市長からは「皆さんが新成人になられたこの日は、自分はどのような大人になりたいのか、どんな人間になりたいのか、その夢を確認する日にしてください。そして皆さんが学校や社会で学んだことを活かして一人の成人としての責任と自覚を持ち人生を歩んでいかれますよう期待しています。」と祝辞をいただきました。新成人を代表して山下茂雄さん（長崎能力開発センター）は「3月にセンターを卒業して立派な社会人になれるよう努力していきたいです。これまで支えてくださった両親や家族、ご指導いただいた先生方や地域の皆様そして共に歩んだ仲間への感謝の言葉とやさしく力強くたくましく生きていきます。」と誓われました。先輩の寺島祐喜さん（トータル・ワークステーション長崎勤務）からは、「仕事の大変さと同僚との関係は『相手の立場になって考えてみる』が大切なことです。社会に出れば深刻な悩みにぶつかることもあるので、一人で抱え込むのではなく誰かに相談し笑顔で過ごせるよう努力してみませんか。」と励ましの言葉がありました。後半は、家族から本人さんに向けた言葉と写真のポートムービーが上映され、小さい時から現在の写真と成長がみられとても感慨深いものでした。長崎純心大学の純心コール・マリーエ・岩瀬ゼミのミュージカルの「不思議の国のアリス」やコーラスが花を添えてくださいました。新成人の方々がこれからも皆さんに愛され希望にみちた未来がありますことをお祈りいたします。おめでとうございます。

ご成人おめでとうございます

吉岡 未来さん

山口 明日香さん

溝口 直人さん

駒木根 健志さん

吉田 耕祐さん

姫野 蒼二郎さん



おしらせ



社会福祉法人
 長崎市手をつなぐ育成会 広報部
 長崎市茂里町2-41
 長崎障害福祉センター内
 TEL&FAX : 095-847-1290
 E-mail tewotunagu@hi.enjoy.ne.jp



習字

日時: 第4土曜日 午後1時~
 場所: ハートセンター社会適応訓練室
 会費: 1回 500円

フラワーアレンジメント

日時: 第2・第4土曜日 午前10:30~
 場所: ハートセンター5F 社会適応訓練室 会費: 1回 1300円



お楽しみ倶楽部

日時: 2月18日(日) 内容: カラオケ1000円 13:00~15:00
 日時: 3月12日(日) 内容: 茶話会 200円(飲み物代) 13:00~15:00
 集合: ハートセンター1Fロビー

※今年度より人数把握のためにお申し込みをお願いします
 お申込み、お問い合わせはハートセンター事務局まで。
 ハートセンター事務局 ☎847-1290

お楽しみ倶楽部会費について
 今年度から年会費はいただきず、毎回実費
 をご負担いただくような方法に変更させてい
 いただきます。ご面倒をおかけしますがご理解、
 ご協力よろしくをお願いします。

会員定例会

2月の定例会 19日(月) 10:00~12:00 場所: タイムケア事務局
 3月の定例会 20日(火) 13:00~15:00 場所: タイムケア事務局
 (茂里町電停前ローソン2F)
 お申し込みはタイムケア事務局 ☎893-6096

バスハイクのお知らせ



今年も春恒例のバスハイクを実施します。行先は佐賀の「どんぐり村」です。詳しくは別紙のバスハイクの案内をご覧ください。

★ゆうあいスポーツの申し込み

5月開催のゆうあいスポーツに参加希望の方は3/5(月)までにお申し込みをお願いします。お申込みいただいた方には後日改めて出場種目について連絡を差し上げます。
 申し込み先 ハートセンター事務局(☎095-847-1290)